



開幕まであと 29 日！

平成 25 年 7 月 12 日(金)
愛知県民生活部文化芸術課
国際芸術祭推進室事業第二G
担当：小田、辻本、稲垣
電話：052-971-6127 内線 724-690・692

あいちトリエンナーレ 2013 「パブリック・プログラム」を実施します！

あいちトリエンナーレ 2013 では、子どもを対象とした普及教育事業「キッズトリエンナーレ」だけでなく、広く一般の方を対象とした「パブリック・プログラム」を開催します。

この「パブリック・プログラム」では、アーティストトークやディスカッションなどのプログラムをとおして、トリエンナーレのテーマ「揺れる大地－われわれはどこに立っているのか：場所、記憶、そして復活」について読み解く場をつくり、様々な観点から現代社会とアートについて考えていただく機会を提供します。

1 パブリック・プログラムの概要

(1) 開催日

あいちトリエンナーレ 2013 会期中(平成 25 年 8 月 10 日(土)～10 月 27 日(日))のうち、土日祝を中心に実施。
※別添チラシ参照。

(2) 開催場所

愛知芸術文化センター12 階アートスペース G・H を中心に開催
※別添チラシ参照。

(3) 申込方法

無料、申込不要、先着順(一部プログラムで国際美術展チケットが必要)

2 実施概要(プログラムの詳細は別添チラシ参照)

(1) エントランスプログラム

今回のテーマ「揺れる大地－われわれはどこに立っているのか：場所、記憶、そして復活」を具体化する内容のシンポジウムや参加アーティストのパフォーマンス等を通じて、あいちトリエンナーレ 2013 の開幕を来場者にアピールします。

(2) スポットライト

一人の参加アーティストに脚光を当て、出品作品やそのプロセス、裏話などをじっくり語ってもらうレクチャースタイルのプログラムです。

<出演アーティスト> やなぎみわ、ヤノベケンジ、青木淳、ミッチ・エプスタイン、名和晃平、ダン・ペルジョヴスキ

(3) クロス・キーワード

分野を超えたアーティストや専門家によるトークセッション。この地域の特性や魅力を、現代アートや喫茶店文化、考現学などさまざまな切り口から探ります。

(4) イン・ディスカッション

会期中にプロジェクト形式で作品を制作する参加アーティストによる、制作過程の報告や制作体験についてのディスカッションを実施します。

(5) 連携プログラム

トリエンナーレという機会をきっかけに、県内外の団体と連携し、地域や分野を超えた交流を図ることを目指したプログラムです。

(6) ガイドツアー

キュレーターとしての専門性やボランティアならではの視点を生かして作品を紹介するガイドツアーを実施します。

(7) アクセスプログラム

新たな視点から作品の魅力を捉えるためのワークショップなどを通じて、アートを楽しむための新しい考え方や手段を提供します。

3 その他

プログラムの追加など、開催内容を変更する場合があります。

詳細につきましては、あいちトリエンナーレHP (<http://aichitriennale.jp/>)にてご確認ください。